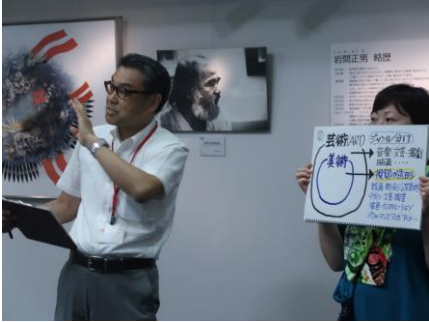



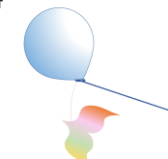
<p>ターゲット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶全国的に有名な作家の美術展には出向くが市内美術品の知識はほとんどない40代～70代市民 →実際：美術知識のある方が多く参加。 ▶夏休みの自由研究テーマに困っている小学生とその親→実際：中学校美術部
<p>コンセプト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶知って納得、見て発見。掘り下げることで気づく新しい美術の魅力。
<p>狙い・目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶展示中の作品の鑑賞ポイントをプロから教わることで、市民の美術鑑賞力を上げる。 ▶他の人と会話をしながら鑑賞することで多角的なものの方や新たな作品の価値に気づく
<p>目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶参加者10名以上 →達成 ▶参加者の満足度80%以上 (簡易アンケート) →文章で参加者から感想を聴取。

<p>イベント概要</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●イベントタイトル 深掘り鑑賞会 「つくる巨人 岩間正男展」 	
<ul style="list-style-type: none"> ●イベント開催日時 2023年8月6日(日) 	<ul style="list-style-type: none"> ●参加料 無料 ●募集人数 20名 ●講師 ・監修者 佐藤清美 (岩間正男氏の愛弟子) ・利根山光人記念美術館 専任研究員
<ul style="list-style-type: none"> ●内容 (案) 監修者や美術館専任研究員の詳しい解説付きで岩間正男の作品を鑑賞する 	
<ul style="list-style-type: none"> ●会場 博物館→利根山光人記念美術館 (※博物館の外壁が岩間正男作品。) 	

<p>実施結果</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ■参加者 23名 (当日13名+翌日中学美術部用に別途開催し10名参加) ■アンケート 13名回答し、肯定的な感想が100%だった。 (勉強になった、新たな気づきがあった、同じ民俗芸能モチーフでも、利根山光人とは全く違うことが分かった、など) 	
	

<p>ターゲット</p>	<p>▶ 2歳～6歳の未就学児とその親 →実際：狙い通りの層が来場</p>
<p>コンセプト</p>	<p>▶ おもちゃは買うだけではなく、つくることができる！ ▶ 筆や色鉛筆を持てなくても、色を付けるだけでこんなに楽しい！</p>
<p>狙い・目的</p>	<p>▶ 未就学児にお祭りの雰囲気と共に「作るって楽しい！」という体験をさせる。</p>
<p>目標</p>	<p>▶ 親子50組の参加。(来客者の1/4程度) →達成 ▶ 参加者の満足度80%以上(簡易アンケート)もしくは次週の秋の美術館まつりへの誘導5組→相当数の誘導に成功しているが、感想QRコードの回答率が低く、正確な誘導数が測定できなかった。</p>

イベント概要		
<p>● イベントタイトル 「きたかみ子どもフェスタ」 ※20以上の体験・発表ブースあり</p>		
<p>● イベント開催日時 2023年9月9日(土)</p>	<p>● 会場全体の見込数 200名</p>	<p>● 入場料 無料</p>
<p>● 内容 バルーンバードを作ろう！</p>	<p>● 講師 利根山光人記念美術館 専任研究員</p>	
<p>● 会場 北上市保健・子育て支援複合施設hoKko ※イベントの1ブース使用</p>		



実施結果	
<p>■ フェスタ全体には約1,200人が来場。親子合わせて約300人ブースに立ち寄った。うち子どもは約170人活動。ブースの席が常時埋まり、待ち時間が発生していた。</p> <p>■ 翌週(9/16)に開催した美術館親子秋まつりの参加者 210人。開始時間より30分前に多くの親子連れが来場したので、開始時間を繰り上げた。フェスタに参加した子どもが多数来場しており、誘導目標数は達成。</p>	

<p>ターゲット</p>	<p>▶北上市内在住で、フェスやマーケットなど賑やかなイベントには出向くが、クラシックや民俗芸能などの文化芸術には興味の低い40代以下。 →クラシック部門は40代以上の方が多かった印象。</p> <p>▶乳幼児連れや障がいがあるなど、静かな場に出向くのは躊躇してしまう人。 →ベビーカーや車いすのまま入れるスペースも準備したが、雨模様ということもあり、親子は抱っこひもで来場する方が多かった。</p>
<p>コンセプト</p>	<p>▶「文化芸術は静かに観賞できる人だけのもの」という固定概念を覆す。</p> <p>▶市出身の文化芸術を愛する演者を「市民全員で応援する」。</p>
<p>狙い・目的</p>	<p>▶演者：普段の努力の成果を大舞台で見ってもらうことで、今後のモチベーションにつなげる。 また、普段見に来ない客層の前で披露することで、演者としての経験に広がりを持たせる。</p> <p>▶観客：市内外で活躍する北上市民の姿を見て、まちへの愛着や誇りを高めてもらう。 また、どんな立場の人でも音楽や演舞等を楽しむことで、文化芸術への敷居の低さを感じてもらう。</p>
<p>目標</p>	<p>▶全体での来場者1,500人中、1,000人以上に聴いてもらう。(大ホールのキャパは約1,300人なので75%以上が目標)</p> <p>→目当ての演者が終わるとすぐ退出する姿もあったので、常時満席とはならなかったが、1日の来場者数からトータルで見ると1,000人程度は鑑賞してもらったと推測。</p>

<p>イベント概要</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ●イベントタイトル 「北上魅力発見コンサート」 ●イベント開催日時 2023年11月18日(土) ●来場予定者数 1,000名以上 ●入場料 無料(出入自由) ●会場 北上市文化交流センターさくらホール 大ホール ●内容 <ol style="list-style-type: none"> ①R4~R5に全国大会に出場した市内小中学校や団体の演奏 ②全国コンクールで活躍している市内出身音大生の演奏 ③市内で民俗芸能を受け継ぐ子ども達の演舞披露 		

<p>実施結果</p>	
<p>■18日のさくらホール来場者数 2,524人 出演者 約280人</p> <p>■演奏中に子どもの声や障がいを起因とする声が聞こえていたが趣旨を各媒体で事前告知していたため、この件に関する苦情等はゼロ。</p>	